

# 三津見学MAP





①

# みっはまレトロ

- 所在地 松山市住吉1丁目5-5
- 営業時間 10:00~18:00 (水曜定休)

松山市美しい街並みと賑わい創出事業

松山市美しい街並みと賑わい創出事業を活用  
建築された当時の古建築風に改装。

「三津浜資料館・ボランティア申込受付等」を設置。  
散在した歴史資料を収集展示し、来街者に観光案内を  
している。



②

# ピクチャーブックライブラリー くらら

- 所在地 松山市住吉1丁目3-23
- 営業時間 13:00~18:00 (土日)  
13:00~17:00 (月)

<https://www.facebook.com/pic.book.lib.clara/>

松山市美しい街並みと賑わい創出事業

松山市美しい街並みと賑わい創出事業を活用  
蔵を利用した私設図書館。

漫画、絵本、写真集、画集などを無料で読むことが  
できる。

会員になればレンタルも可。



# ③ 大上家

■所在地 松山市住吉 2 丁目 7-29

現在解体中。

母屋は江戸時代末期安政年間の建築。

茅葺屋根(三津で唯一)をトタンで覆っていたが、経年的な劣化が激しく解体となった。

蔵の外観を改修、中庭を整備中。



# ④ 濱田家

■所在地 松山市神田町 5-4

ギャラリー兼多目的スペース『大濱犬三商店』

<http://oohamainuzousyouten.com/>

大正 3(1914)年建築

建築主の濱田軽吉は明治 42 年に伊予絣製造卸業を創業。

大正 3 年にこの地に移り、店舗、事務所、作業場を兼ね

た住まいと工場を普請。大正末期には町会議員も務めた。





# ⑤ 田中屋

- 所在地 松山市三津3丁目1-33
- 営業時間 9:00~17:00 (土日祝祭日定休)

<http://www.tanakaya-ehime.co.jp/>

松山市美しい街並みと賑わい創出事業

松山市美しい街並みと賑わい創出事業を活用  
歴史ある建物の玄関、外壁、屋根、側壁等を昔ながらの  
雰囲気修景。

第10回まつやま景観賞大賞受賞



# ⑥ 旧濱田医院

- 所在地 松山市住吉2丁目2-20
- 営業時間 各テナントによる (週末営業が多い)

<http://mitsu-hamada.com/>

大正12~15(1923~26)年頃建築(伝承)  
建築主は産婦人科医師の濱田徳次郎。昭和47(1972)年、  
79歳までこの地で地域医療に貢献した。

外観：明治初期の中央省庁を彷彿とさせる洋風建築。  
第10回まつやま景観賞奨励賞受賞



⑧

# 遠藤味噌醤油店

■所在地 松山市三津2丁目10-30  
■営業時間 8:00~18:00 (土日定休)

<https://soy-sauce-maker-92.business.site/>  
松山市美しい街並みと賑わい創出事業

松山市美しい街並みと賑わい創出事業を活用  
昭和5(1930)年建築 現役で醤油製造業を営む。  
外壁の塗替え及び屋根の部分補修等を行い、外部修景保  
全を行った。  
併せて、店舗、事務スペースを展示・休憩所へ改装し、  
醸造場の歴史を辿ることが出来る資料等を展示してい  
る。



⑨

# 近藤本家

■所在地 松山市三津2丁目10-28

間口の広い木造2階建平入の建物。  
ファサードは1階の玄関部分以外はほとんど改造され  
ておらず、1階部分は和風の格子、2階部分は近代を感  
じさせる洋風の虫籠窓としている。

⑩

# 近藤家分家

■所在地 松山市三津2丁目12-5

築後100年以上。  
呉服問屋のため、接客空間の独立性を確保するための前  
庭が設けられているのが特徴。  
建物の左側が接客空間、右側が店舗になっていた。  
倉庫として使われていた2階は当時のままとのこと。

⑪

## 河野家

■所在地 松山市三津2丁目13-31  
松山市美しい街並みと賑わい創出事業

松山市美しい街並みと賑わい創出事業を活用  
江戸時代末期建築(伝承) つし2階の商家。

「つし」とは屋根裏のもの置き場のこと。一般的には居住空間には不十分で、物置や使用人の部屋として利用された。

河野庄次郎が幕末にこの屋敷を購入、当初はわら製品やい草などを扱う商店をしていた。後に船具も扱うようになり、三津では最も古い船具屋である。

内部：座敷の欄間、書院欄間、床脇の天袋の戸襖の絵には匠の技が伺え、床柱は鉄刀木である。  
庄次郎は茶道に造詣が深く、通り庭にある井戸上部に2階を作って茶室を設け、茶会を開いていた。



⑫

## 山谷家

■所在地 松山市三津2丁目13-29

元治元(1864)年建築(推定)

明治28(1895)年、山谷一松が屋敷を購入、運送取り扱い業を創業。その後、新港近くの「山谷運送部」を大正12(1923)年に建築、三津浜町長も務めた。

屋根の葺き替えの際に「元治元年」の文字が入った瓦が見つかったため、建築年を推定しているが、江戸時代の建物にしては2階の高さが高い印象がある。

1階は店舗であったと思われる部分に格子戸が据えら

れており、2階には少しずつスタイルの違う格子窓が設けられている。





13  
梶原家

■所在地 松山市三津2丁目10-12

昭和15(1940)年頃建築(推定)

当初は三津浜町の初代町長、近藤貞次郎(近藤本家)の隠居所として建築された。その後、梶原家が購入、近藤本家とお互いに庭を活かすこととし、間の塀は背の低いものが用いられた。

外観：1階の目の細かい格子や、1、2階の七五三庇(少しずつ重ねた3枚の底板野勾配が7:5:3に配されている)、2階窓上の水流を意匠化したような装飾など、優美な作りが見られる。

14  
旧石川医院

■所在地 松山市三津2丁目14-29

松山市美しい街並みと賑わい創出事業

松山市美しい街並みと賑わい創出事業を活用  
洋風意匠の木造建築。

ペディメント状の三角屋根を中央に、玄関を左に配置した左右非対称、縦長窓の連窓を設けた建物。

茶色と藍色のツートンカラーのタイルが特徴。



# 15 山本船具店

■所在地 松山市三津2丁目13-25  
■定休日 日祝祭日定休  
松山市美しい街並みと賑わい創出事業



松山市美しい街並みと賑わい創出事業を活用  
大正5(1920)年に銀行として建てられた建物。三津浜銀行本店があった。  
外部に座って休憩できるスペースを設けている。  
内部に展示室を設け、船具類を中心に三津ならではのものを展示している。

# 16 ギャラリー吉川

■所在地 松山市三津2丁目2-25  
松山市美しい街並みと賑わい創出事業



松山市美しい街並みと賑わい創出事業を活用  
元製菓店の蔵をギャラリー吉川(きっかわ)として再生。  
天保時代の建築で築180年を超える。貴重な菓子の木型、木製冷蔵庫などを展示。  
散策の休憩所としての利用も可。  
レンタルスペース、貸し会議室としても利用可能。  
(要問合せ)



17

# 森家(鯛や)

- 所在地 松山市三津1丁目3-21
- 営業時間 11:00~15:00  
(火・水曜定休 祝日の場合は営業)

<http://taimesi.net/>

登録有形文化財。

昭和4(1929)年上棟。

森家は天保5(1834)年によろず問屋(米穀が主)を興した。

外観：1階右側は長さ4mほどの御影石で固め、2階壁面に銅板を張る意匠。

内観：1階座敷の鳳凰の透かし彫りの欄間、書院の花頭窓とその上部の欄間に細かい組子が施されている。2階は洋室があり、縦長の窓、寄木張りの床、天井のモールディング等が見られる。



18

# 旧鈴木邸

- 所在地 松山市三津1丁目3-13
- 営業時間 見学・利用(要問合せ)  
詳細はホームページ等

<https://9suzukitei.amebaownd.com/>

松山市美しい街並みと賑わい創出事業

松山市美しい街並みと賑わい創出事業を活用

登録有形文化財。

明治36(1903)年頃の建築(伝承)

米穀、肥料を扱う陸軍御用達の卸問屋を営む鈴木背美吉が普請。彼は大正末期に町会議員も務めた。

外観：1階は伝統的な木格子と板暖簾という伝統的意匠、2階は西洋建築を思わせる袖壁の意匠、外壁には当時新しい技術であった洗い出し仕上げが見られる。洗い出しは神戸の居留地で初めて使われたのが明治44年であるので、鈴木家の建築年代が大正年間の可能性もある。

内観：昭和38(1963)年頃に改築されている。

1階の茶の間の欄間は唐草文の焼き物。勢美吉の長男が三津浜煉瓦の社長だったため、この煉瓦工場で焼成されたと言われている。



19

## 石崎汽船本社ビル

■所在地 松山市三津1丁目4-9

大正13(1924)年建築

愛媛県庁の設計者、木子七郎の設計。

東京で関東大震災の復興事業に携わっていたこともあり、本社ビル建築にあたって耐震性、耐火性に気を配った。

鉄筋コンクリート造、地下1階、地上2階建て・一部3階建て。屋根は陸屋根で屋上もある。

外観：土台部分と出入り口が御影石、柱状の部分に洗い出し仕上げを用い、柱間はタイル張り。随所に洋風意匠が施されている。

内部：1階に接客カウンター兼事務室と応接室、2階に来賓室、会議室、食堂、3階に秘書課というオフィスビルの先駆け。

石崎家は江戸時代から続く海運業者。

元は廻船問屋から貨物運送業に従事、明治に入って旅客船業を始める。



20

## 山谷運送部

■所在地 松山市三津1丁目5-17

大正13(1924)年建築

伝統的な木造の町家を外壁が囲んだ擬洋風建築。

明治28(1895)年創業、セメント及び関連製品卸し、船舶代理店、船舶運送業を営み、現在に至る。

外観：外壁は石造りに見えるようなモルタル仕上げ。擬洋風建築に合わせて作られた銅板製の雨樋には屋号が入っている。

内部：建築当初は純和風だったが、現在は1階は接客カウンター兼事務室として使っている。





21

# 木村家

■所在地 松山市三津 1 丁目 11-5

木村邸 CAFÉ

■営業時間 13:00~17:00 (第2、第4土曜営業)  
(冬季休業あり)

<https://www.kimuratei.com/>

松山市美しい街並みと賑わい創出事業

松山市美しい街並みと賑わい創出事業を活用  
国の登録有形文化財

元は廻船業、船具商を営んでいた藤内庄兵衛が明治  
14(1882)年に普請したもの

明治 23 年に船具・漁道具を扱う店を創業した木村松次郎が購入



外観：2階部分の高さが高い(江戸時代は「つし二階」が多かったが、封建社会の影響が薄れたと見られる)

内部：通り土間の変わり亀甲文様の三和土、一枚板の扉、箱階段、浴室のコウモリのタイルは必見。

22

# 塩元売捌所

■所在地 松山市三津 1 丁目 9-23

昭和 6(1931)年上棟

漆喰塗り大壁とした伝統的な土蔵造りではあるが、多くの人が出入りするように開けられた入り口が特徴。  
塩が貴重だった時代の建物。





- 所在地 松山市三津2丁目 12-16
- 営業時間 10:00~22:00 (火曜定休)

<https://www.facebook.com/mitsuhamaDOON/>  
松山市美しい街並みと賑わい創出事業

松山市美しい街並みと賑わい創出事業を活用  
明治時代の家を改修

「DOON」の由来は外壁に描かれた松山を拠点に活動しているアーティストの海野貴彦さんの花火の壁画から  
ギャラリーと誰でも使える休憩所あり



カフェ&バル 太陽と月

- 営業時間 ランチ 11:00~15:00  
ディナー 18:00~22:00  
カフェタイム 15:00~ (月曜定休)

<https://taiyoutotsuki.owst.jp/>

骨董品・古道具 あははここペン

- 営業時間 12:00~15:00  
(金・土・日曜営業 変則的要確認)

<https://www.facebook.com/ahahakokopen/>

※①→③まで、徒歩で見学をして約1時間半程度です。

※紹介した建物は所有者が居住していたり、ボランティアが運営しているものも多いので、マナー等十分にご配慮ください。

※お車でお越しになって散策する際はお店の駐車場ではなく、コインパーキング等をご利用いただくようお願いいたします。

※営業時間が異なる場合があります。詳細はそれぞれの管理者にお問い合わせください。

#### ■参考

「三津の古建築ものがたり」 池田由美

ミツハマル ミツハマップ <http://www.mitsuhamaru.com/map/>

レトロな町並みとグルメな街の三津浜散策マップ

三津お散歩マップ

各ホームページ他